

令和5年10月11日(水)に開催した令和5年度第7回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

1 議案

(1) 専任教員の採用について

ア 趣旨

事務局から、4月12日の役員会で承認された文化政策学部国際文化学科1名(分野:国際協力)、文化政策学部芸術文化学科1名(分野:演劇学(西洋))の専任教員公募の採用候補者を選考する面接を実施し、計2名の候補者が決定したので、その採用について意見を求める旨、候補者の応募書類をもとに説明があった。

イ 主な意見・質問

・(「国際協力」分野の候補者について)幅広い視野を持ち、分かりやすい話し方で、面接でも好印象であった。起業、アントレプレナーシップ等の知見も確認した。住居も浜松に移す意向であるとのことである。

・(「演劇学」分野の候補者について)国際的な視点で、柔軟な発想をもって仕事をしている。また、浜松地域における演劇活動等にも積極的に関わっていく意向であった。

ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

2 報告事項

(1) 広報誌「碧い風」について

事務局企画室から、10月1日に発行された本学広報誌「碧い風」の配布・紹介があった。

以上